

# 安政3年(1856)神官会連一覧

那珂市歴史民俗資料館

徳川斉昭は社寺改革を行い、神仏分離策を推進し神道の興隆に努めた。神官たちも連合を結び、神道精神の普及に努めた。神官たちの団結力は、斉昭が幕府から隠居・謹慎を命じられた天保15年(弘化元年:1844)のいわゆる「甲辰の国難」や、再度の処罰となった「安政の大獄」に対する雪冤運動(挺身)となって表れた。会連の本部は「指引」が総括し、組織は会連割として南連・城下連・河西連・小澤連・東海連・河北連の6会連があった。

領内神官指引 吉田神社:田所斎宮 静神社:斎藤監物 下野宮:近津陸奥守 青柳:小川修理

南連 世話役 田伏:宮本中務 小川:橋本筑前					
村名	神官名	村名	神官名	村名	神官名
下吉景 濱	吉田仲 箱根藏之介	芹沢 玉造	若泉伊予 箱根左膳	羽生 嶋崎	中野大和 茂木但馬
上戸 玉造	茂木左近 瀧平主殿	安食 小塙	宮本美濃 小塙大隈	宍倉 潮来	宮根日向 左竹主膳

城下連 世話役 上大野:今野左近 勝倉:照山蔵之介 中河内:市川左衛門					
村名	神官名	村名	神官名	村名	神官名
青柳	小川亀治郎	七軒町	千種主税	長岡	吉田山城
下大野	宮本日向	下入野	二宮周防	大串	人見頼母
大貫	菅谷富之丞	磯濱	大塚美濃守	湊	鈴木亀太郎
磯崎	磯前肥後守	馬渡	赤館甲斐之介	三反田	田村弥内
大場	渡邊亘	谷田	郡司 吉田宮中	菅谷	片岡鞠負

河西連 世話役 岩船:斎藤式部 飯富:松本隼人 下古内:鯉渕要人					
村名	神官名	村名	神官名	村名	神官名
大戸	二宮式部	川和田	瀧山和泉	開井	中村左近
田野	渡邊亘	堀	床宿吉之介	上入野	床宿豊之介
実之内	飯田浪江	錫高野	富田健司	塩子	館左近
小勝	卜部条之介	高根	松本修理	高久	渡邊大和
上坪	今瀬織之介	石塚	今瀬左内	小場	平澤貢
田彦	川崎巖	上泉	久野隼人	田崎	小田部伊予
増井	今瀬駿河	青山	平賀主殿	上国井	笛嶋志摩之介
田谷	加藤木造酒之介	鴻巣	鷺尾勘解由	福田	今瀬長門
飯田住居鴻巣	奈良原民之介	八幡町宮中			

小澤連 世話役 磯邊:田奈邊造酒之介 神田:安嶋左兵衛 石神:永山志麻之介					
村名	神官名	村名	神官名	村名	神官名
太田	茅根織部之介	三才	諏訪左衛門	新宿	二方若狭
小目	照山摂津	瀬谷	鈴木多宮	大森	大島兵部
丹奈	鈴木造酒之介	久慈	豊田虎之介	大和田	黒沢雅樂之
村松	澤田肥前守	須和間	大谷伊予	白方	富矢豊前
堤	多賀野丹後	額田	白石陸奥	高野	清水主殿
本米崎	海後大和 (磯邊之介は大久保郷校で教鞭)				